

哺乳瓶や乳首が無いときのミルクの与え方

母乳のみでお子さんを育てている方でも、母乳だけでは不足してくる場合に備え、災害時は育児用ミルクや液体ミルクもあると安心です。清潔な哺乳瓶や乳首が無いときは、紙コップや衛生的なカップ、スプーンなどで代用できます。普段から練習しておくといいですね。

カップを用いた授乳方法（カップフィーディング）



①子どもが目覚めている状態で膝に乗せ、やや縦抱きになるような姿勢をとる。



②カップに少なくとも半分以上のミルクが入った状態にする。
※撮影の都合上、麦茶を使用しています。



③子どもの口元にカップを近づけ、少し傾げる。ミルクを2～3滴ずつ口に流し込む。



④カップの位置をそのままに保ち、子どもが自分のリズムで飲むようにする。口の中にミルクを注がないよう注意する。

スプーンを用いた授乳方法



スプーンのボウル部の側面を子どもの口に当て、少し傾げる。カップでの授乳と同じように、子どもが自分のリズムで飲める位置に調整する。